

意見提案

市政フォーラムについて ほか

市政フォーラムなどは、一部のものの宣伝になっていると考えます。一般市民に参加者が少ない。また自由な発言もままならない。もっと自由に物言える場にしてほしいです。市道の側溝に蓋がなく危険極まりないです。高齢者等が生活しやすい街づくりは、若者にも住みよい街のはず。出雲市が全国に先駆けてそのような街づくりをすれば、来訪者が増すと思います。

回答： 市政フォーラムについては、市民の皆さまの生の声を直接伺い、情報交換する場の一つとして、引き続き開催したいと考えています。

なお、開催の方法については、開かれた市政を目指して、市民の皆さまと膝を交えて、気軽にオープンに話し合うスタイルを考えており、各地域自治協会やコミュニティセンターの意見も伺いながら、現在検討しているところです。

市街地では、道路整備時にほとんどの区間で蓋がけをしています。市街地以外では、ある程度幅員のある道路の場合、通行に支障がない区間では、コスト削減のために蓋をかけないこともあります。

また、道路に並行している道路側溝には用水路を兼用しているものもあり、維持管理を容易にするために、基本的には蓋をかけないようにしています。

しかしながら、道路整備以降において、開発が進行し、歩行者や自転車の通行が多くなったり、通行車両の増大により危険性が高くなった区間では、地元の交通安全対策協議会等からの要望を聞き、さらに用水受益関係者の理解を得ながら蓋がけを行っています。

※10月から「まちづくり懇談会～開かれた市政をめざして～」として開催していきます。詳細については、広報いずも第109号(9月17日発行)に掲載しています。

(担当課: 広報情報課、道路河川維持課)

意見提案

観光政策について

松江市は観光都市として県外へのPR活動に相当な力を入れています。松江市内の観光が好まれているのは、松江城を中心として武家屋敷、堀川遊覧など整備された施設が集中していること、そして宍道湖温泉などの温泉街(温泉宿)があることだと思います。

出雲市にはまず「宿」がない。そして「歩き」でいろいろな観光名所を散策できないことが問題ではないでしょうか。観光施設とその周辺を「歩き」で楽しませることが本当の観光のように思います。

今後の出雲市の観光事業の発展に期待しています。

回答： 近年、JR出雲市駅周辺でホテルの開業が進み、また、来年には日御碕にもホテルが開業する予定です。また、年間200万人を超える観光客が訪れる出雲大社を核に、県とともに道路や広場の整備を進めているほか、神門通りでは、ぜんざいやアクセサリー、飲食の店舗が次々とオープンするなど、かつての賑わいを取り戻す取り組みが進んでいます。

本年11月には、山陰道の斐川ー出雲インターチェンジ間が開通する予定であり、関西方面などからの観光客の増加に期待をしています。また、一畑電車を舞台にした映画「RAILWAYS」も撮影が本格化し、映像によるPR効果にも期待が高まっています。そして、平成25年には出雲大社の正遷宮を迎えます。

観光協会と連携を強化し、さらなる首都圏や関西圏などへの情報発信と、おもてなし体制の強化にも努めていきたいと考えています。

(担当課: 観光交流推進課)

意見提案

ホームヘルパー(2級)取得費助成について

高齢化が進んでいる今日の介護施設は、人手不足の状況にあるようです。ホームヘルパー(特に2級)を取得しようと思っても、数万円の費用がかかるため、断念する者も少なくありません。

そこでホームヘルパーの取得にかかる費用を助成すれば、人員の確保にもつながるのではないのでしょうか。

回答： 全国的に介護職場で働く人たちの離職率が高くなり、本市においても、人員不足から事業開始が遅れたり、休止に追い込まれる事業所が出るなどの課題が出ています。

在宅介護の支援策として、家族の介護力を高め、在宅での生活を安心して継続できるよう、資格取得費助成について前向きに検討したいと考えています。

(担当課: 介護保険課)

ご意見・ご提案と回答の公開について

皆さまからいただいたご意見等については、すべて市長が確認します。市長は担当部課と十分に協議し、その結果を文書にて回答します。いただいたご意見等については、原則広報いずもやホームページで公開します。ただし、以下の場合には回答および公開しません。

回答・公開しないもの

- ◎匿名のもの(氏名、住所の記載がないもの)
- ◎市政に関係しないもの ◎他人を誹謗中傷するもの
- ◎営利企業等の宣伝に関するもの ◎意見等の趣旨が意味不明なもの

公開するすべてのご意見・ご提案および市長からの回答は、市ホームページに掲載しています。ホームページをご覧いただくか、広報情報課までおたずねください。広報いずもでは、適宜掲載し公開していきます。

おたずね／広報情報課 ☎21-8578 FAX21-6509

市長ポストへの投書方法

市長ポストへの投書には2つの方法があります。市長からの回答を希望される場合は、必ず住所・氏名を明記してください。

★本庁および各支所に設置している「市長ポスト」に直接投書してください。

様式は問いませんが、本庁・各支所に専用の用紙を設置しています。

★ホームページから電子メールで投書してください。

皆さまからいただいたご意見・ご提案をまちづくりに役立てていきます

広く市民の皆さまから市政に対するご意見やご提案をいただくため、7月1日に「市長ポスト」を設置しました。9月末までの3か月間に、教育や産業、観光の振興策などさまざまな分野にわたり、94件のご意見等をいただきました。

いただいたご意見やご提案については、市政に反映させるとともに、個人情報等に配慮し、市の対応を含め可能な限り公開することで、透明性の高い市政運営を行っていきます。

市長ポスト・市長メールにいただいたご意見・ご提案の一部をご紹介します。



意見提案

出雲中央図書館の駐車場について

図書館の西側にある庭園は、庭の手入れ、草取りにも税金が使われている現状なので、不便である駐車場に変更してもらいたいと思います。

回答： 出雲中央図書館専用の駐車場は商工会館北側にしかなく、土・日・祝日を中心として、隣接する県合同庁舎の駐車場を一部開放いただいています。十分な状況ではありません。

現在のところ、直ちに日本庭園を駐車場に変更することは考えていませんが、少しでもご不便を緩和するため、合同庁舎の駐車場の利用について、わかりやすく表示できないか県と協議します。

また、長期的な課題として、市民の皆さまにさらに喜んでいただく図書館とするため、庭園や駐車場のあり方を含め、検討していきたいと考えています。

(担当課: 図書政策課)

意見提案

旧庁舎の活用について

旧市役所の庁舎をリニューアルをして、美術館とか博物館にしていだけたらと思います。必ずしも高額なものばかり集めず、素人の晴れ舞台の場として考えてよいではありませんか。また、ミュージシャンなどの練習場や活動の場所も併設していただけたらと思います。

回答： 旧市役所については、建築基準法上および消防法上『事務所』と区分され、集会所などといった不特定多数の方が利用する施設への用途変更には、消火設備等の施設整備に多大な費用を要します。

また、耐震性も低く抜本的な改修工事は不可能と考えており、現在、暫定的な利用として、市の事業等にかかる事務所として利用しているものの、他団体等への貸し出しや美術館や博物館などへの用途の変更は考えていません。

(担当課: 管財室)

意見提案

過疎化について

中学3年生です。総合的な学習で出雲市の過疎化について調べています。過疎化問題について、たくさんの人の意見を聞こうと思っています。市長さんにも聞いてみたいと思い、メールを送りました。

1. 今の過疎化の現状をどう思われますか？
 2. 今後、この過疎化についての対策をどのように考えておられますか？
- できれば、直接お会いしてお話をお聞きしたいです。

回答： 出雲市の過疎化について興味を持ってきてくれてありがとう。私も将来の出雲市を担う皆さんと会って話をしたいと思います。

現在、市民の皆さんと直接情報交換をする場として、月2回の市長面会日を設けています。ぜひ申し込んでください。

※8月26日佐田支所で開催した市長面会日で、直接お話をしました。

(担当課: 広報情報課)